

2004.10.4 の検討メモ

柘屋作成

## 川上ダムについての検討状況と課題

### 1. これまでの検討状況

7月 25日	第3回	ダムWG	川上ダムに関する調査検討中間報告
8月 3日	第1回	川上ダムサブWG	現地視察 主に代替案について
8月 19日	第4回	ダムWG	川上ダムの効果について
8月 25日	第24回	淀川部会	川上ダムの効果について他
9月 3日	第2回	川上ダムサブWG	木津川上流域の降雨について、 河道掘削の効果について
9月 23日	第5回	ダムWG	川上ダム代替案について

### 2. 主な議論と課題

- (1) 検討のベースとなる降雨・河川流量の条件設定はどうすべきか
  - ・実績をベースで考えるべきである。既往最大で検討する。
  - ・既往最大への引き延ばしをどう考えるか。
- (2) 堤防について
  - ・堤防の破堤状況によって浸水被害等がどう変わるか。
  - ・越水しても破堤しない堤防を検討すべきである。
  - ・上野地区の堤防はどうなっているか。
- (3) 代替案の検討
  - ・下記各案について担当をきめて検討中  
既設遊水地掘削、遊水地新設、新設遊水地をさらに掘削、水田活用、休耕田活用、溜池活用、校庭等貯留、雨水浸透柵、放水路新設、河道掘削
- (4) 岩倉峡の流下能力について
  - ・上野地区の浸水被害は、岩倉峡の流下能力に大きな影響を受ける。  
この点についてこれまで議論をしていない。今後検討が必要。